

2024年4月25日
みずほリース株式会社
ジェコス株式会社

みずほリース及びジェコスによる資本業務提携に関するお知らせ

みずほリース株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 昭、以下「みずほリース」といいます。）及びジェコス株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：野房喜幸、以下「ジェコス」といいます。）は、みずほリースによる、ジェコス株式 6,760,000株（議決権所有割合 20.03%（小数点以下第三位を四捨五入。以下、議決権所有割合の計算において同じ。））の取得を前提として、資本業務提携（以下「本資本業務提携」といいます。）を行うことに合意し、本日付で資本業務提携契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。本資本業務提携により、両社は、それぞれの強みを融合し協業を推進していくことで、両社の事業及び成長分野の更なる拡大と企業価値の最大化に取り組んでまいります。

1. 本資本業務提携の理由

みずほリースは、「モノ」に対する専門性と商流に対する深い理解、高度な金融ノウハウを用いて、幅広い金融・事業サービスを手がけています。さらに2023年5月12日に発表した「中期経営計画2025」において、お客さまのビジネスモデルの高度化に対応する新ビジネス戦略や、みずほリースグループの注力分野への取り組みと、アライアンスパートナーとの協業を通じた戦略的な取り組みを融和させることで、リース会社から大きく躍進し、お客さまを取り巻く社会的課題や事業課題に対し、金融の枠を超えた価値共創のパートナーとして解決に導く、マルチソリューション・プラットフォーマーへと進化することを目指しています。

ジェコスは、建設仮設材の賃貸、販売及び仮設工事の設計、施工等を行う重仮設事業と、建設用機械等の賃貸を行う建設機械事業を通じて、建設業界の幅広いニーズに応え、安心、安全な社会の建設に貢献しております。また、国内重仮設事業を核に加工・仮設橋梁等の周辺分野の拡大、海外重仮設事業への進出、並びに建設機械事業の強化に取り組んでおります。今後これらの取り組みを加速し、また新たな成長分野への進出も検討していくことにより、事業分野の拡大と利益成長を目指しています。

今回、みずほリース及びジェコスは、両社が有する強み、及び事業基盤等を有効活用

し既存事業の強化を行うこと、加えて両社のノウハウやインフラを活用し新たな事業機会を創出すること等を目的に当事者間で協議を進めてきた結果、両社の強みを融合し、協業を推進していくことで、両社の企業価値の向上に資する関係を築けるとの認識で一致いたしました。みずほリースの「モノ」に関する広範な知見と商流に対する深い理解及び高度な金融ノウハウと、ジェコス为重仮設事業及び建設機械事業に対する長年蓄積した知見と取引先とのネットワーク、並びにJFEグループ各社との連携を活かし、相互に補完することでシナジー効果を創出できるものと考えております。

さらに、両社が有するリソースや事業基盤を活用して、これまで両社が取り扱っていなかった新たな領域への進出や、今後想定される様々な社会的課題の解決に貢献する事業への参画も可能と考えております。

このような認識の下、みずほリースは、JFEスチール株式会社（以下「JFEスチール」といいます。）及びJFEコムサービス株式会社（以下「JFEコムサービス」といいます。）が保有するジェコス株式の一部を取得（以下「本株式取得」といいます。）することに合意するとともに、みずほリース及びジェコスは、資本業務提携契約を締結いたしました。

2. 本資本業務提携の内容等

(1) 本資本業務提携の内容

みずほリース及びジェコスは、両社の事業の成長及び企業価値向上の実現のため、両社の事業基盤を有効活用し既存事業の強化を行うこと、及び両社のノウハウやインフラを活用し新たな事業機会を創出すること等を目的に、当事者間で具体的な業務提携を進めることについて合意いたしました。現時点で想定している、両社の業務提携分野・内容は以下のとおりです。なお、本資本業務提携の具体的内容及び実施方法等については提携効果の早期発現を目指して、速やかに両社による協議によって定めてまいります。

- ① 重仮設事業及び建設機械事業での協業
- ② 海外事業での協業
- ③ 両社の事業ノウハウ、インフラ等の活用が可能な新規分野での協業
- ④ 相互の人材交流

また、みずほリースは本資本業務提携の円滑な実施を図るため、本株式取得の実行及びジェコス株主総会での承認を前提に、社外取締役1名をジェコスに派遣することを予定しております。

(2) 本株式取得の内容

本資本業務提携の円滑な実施を図るため、みずほリースは、JFEスチール及びJF

Ｅコマサービスから、ジェコスの普通株式 6,760,000 株を取得する旨を合意いたしました。本株式取得後のみずほリースの所有割合は、2024 年 3 月末時点におけるジェコスの発行済株式総数（33,795,746 株）に対し、20.00%、本株式取得後のみずほリースの議決権所有割合は、2024 年 3 月末におけるジェコスの総議決権数（337,473 個）に対し、20.03%となります。

なお、本株式取得に伴い、ジェコスはみずほリースの持分法適用関連会社になる予定です。

3. 当事会社の概要

(1) みずほリースの概要

① 名 称	みずほリース株式会社
② 所 在 地	東京都港区虎ノ門一丁目 2 番 6 号
③ 代 表 者	代表取締役社長 中村 昭
④ 事 業 内 容	総合リース業
⑤ 資 本 金	260 億 8,803 万円
⑥ 設 立 年 月 日	1969 年 12 月 1 日

(2) ジェコスの概要

① 名 称	ジェコス株式会社
② 所 在 地	東京都文京区後楽二丁目 5 番 1 号
③ 代 表 者	代表取締役社長 野房 喜幸
④ 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ H 形鋼、鋼矢板、鋼製山留材、覆工板、敷鉄板等の建設工事用仮設鋼材の賃貸及び販売 ・ スチールセグメント、H 形支保工等の加工品（製品）の製作加工及び販売 ・ 仮設橋梁の賃貸・販売及び施工 ・ 建設用機械、高所作業車等の賃貸 ・ 杭打抜工事、山留架設・解体工事、ソイルセメント柱列壁工事等の設計及び施工
⑤ 資 本 金	43 億 9,750 万円
⑥ 設 立 年 月 日	1968 年 6 月 20 日

4. 日程

(1) 資本業務提携契約締結日（みずほリース・ジェコス）	2024 年 4 月 25 日
(2) 株式譲渡契約締結日（みずほリース・JFE スチール、みずほリース・JFE コムサービス）	2024 年 4 月 25 日

(3) 本株式取得の実行日	2024年5月10日 (予定)
---------------	--------------------

なお、本資本業務提携の前提となる本株式取得の実行に関しては、公正取引委員会からの承認を得ております。

●本件に関するお問合せ先

みずほリース

経営企画部

Tel : 03-5253-6540

ジェコス

経営企画部

Tel : 03-6699-7404

以上